



と べ お に や ん ま
飛翔！ 鬼蜻蛉



登別小 HP : http://www.noboribetsu.ed.jp/~nb_info/

第1回学校運営協議会 終了

たくさんのご意見ありがとうございました！

6月27日(木)18:10より、本校会議室で第1回学校運営協議会を行いました。

熟議題や、いただいた主なご意見は以下のとおりです。(全部は載せきれないので、一部省略していますことをご理解・ご了承ください。) 貴重なご意見をもとに、今後も学校運営の改善を目指してまいります。

※青字は学校から



<① 令和6年度学校経営方針について>

- 学力向上関係・・・現在放課後学習(鬼っ子算数教室)の参加割合は、4年生以上の全体に対してどれくらいか。数だけを見ると、もう少し参加してくれたらと思う。
→現状では全体の3分の1程度の参加となっております。学校では参加の声掛けを継続しておりますが、引き続き続けてまいりたいと思います。

<② 現在の登別小学校の教育活動状況について>

- 夏休みの期間が長くなったという話となっているが、実際にはどれくらいの期間か。
→昨年度までだと、概ね夏・冬休みがそれぞれ25日となっていました。近年の猛暑、熱中症対策として、市内全校において夏休みは30日、冬休みは20日としております。また、日程も、全校でそろっている状況です。

<③ 令和6年度学力向上プランについて>

- 家庭学習の定着については、親御さんが、子どもたちの学習状況を確認しながら、わが子に対し励ましの声があるとよい。学校の取組の中で、それが感じられることがあるか。
→現在オンラインで行っているチェックシートは、特に週末はご家庭でも状況を確認し、内容やめあて、ふりかえりについて確認、入力補助等をお願いしております。特に低学年は、保護者と一緒に入力することが多くなりますので、家庭でも、都度、励ましていただいていると認識しております。
- 家庭学習のルーティン化(習慣)については、ご家庭に大切さをわかってもらう必要がある。家庭学習の◎つけ、合っているかどうかの確認なども含めて、お子さんの定着状況は家庭でも確認することが大切では。
- 学力と健康とのつながりで、通学路をみていると、毎朝、遅刻しているのかな、と気になる子がいる。児童の生活リズムが心配である。生活リズムが整うことで、学習習慣も整うのでは。
- 朝早いことが苦手な子が増えてきている印象を受ける。例えば夏休みでも、年々地域のラジオ体操に参加している子は減ってきている。
- スマホ(電子メディア)の接続時間について、保護者の方で、やはり時間制限を設定するなど、使い方、使う時間の管理は必要かと思う。
- 保護者の送り迎えも増えているようだ。それぞれのご家庭に、事情はあると思うが、登下校は、できるだけ徒歩で行うように、保護者に引き続き啓発が必要では。朝少しでも、体を動かすことで、脳も活性化する。
→いただいたご意見については、引き続き、保護者啓発をはかってまいります。
- 児童館・児童クラブのWi-Fiについて、タブレット端末で宿題が始まったが、それぞれで宿題ができないという声も聞く。
→児童クラブについては、本校内にあるため、本校のWi-Fiを接続することが可能です。市の児童クラブ担当課も学校のWi-Fiを接続してよいことを知らなかったようでしたので、先日、使えるように声をかけてほしい旨打診し、本日段階では、宿題の取組での使用が許可されているのではないかと思います。一方、児童館については、

本校校舎内施設ではないため、市の予算で、市が必要に応じて設置するものと考えます。上記打診の際、担当課は同じのため、オンラインの学習・宿題が始まっていること、可能であれば、直接来館者向けに、Wi-Fiの設置について検討いただきたいことは、伝えております。ただし、児童クラブと児童館は、設置目的や、活用（利用）目的が異なることから、特に児童館のことについては、利用者（受益者）が、直接担当課と確認していただくことが一番ではないかと存じます。

<④ いじめ防止基本方針、いじめの実態について>

- 先日、通学路において、下校中児童がもう一方の児童のランドセルを強く抑えられている事例を確認し、地域の一員として子供に指導している。子供がやった、やってしまったとき、事例があったときに、その場で指導することは大切。これは、家庭も地域も同様かと思う。
- 通学路を守っていない子が若干いるようで心配である。
 - 通学路の遵守と児童の安全性の関連については、引き続き児童及び家庭に啓発・指導してまいります。
 - 学校としては、校外で起きたこと、教諭が現認していないことでも、トラブルがあった、いじめとおもわしき事例があった場合は、双方または複数に事情や経緯を確認し、解決の対応をはかっているところですが、現認できていないことの事例に関しては、根本的な解決がどうしても難しい場合が多いのが正直なところです。特に、登下校時、放課後など、子供の指導・説諭が必要な場合、地域の大人の一人として、声をかけていただければ幸いです。
- 現在の本校の不登校の状況はどうか。
 - 現状では、不登校状態であるとして認知しているお子さんはありませんが、心配なお子さんは数名いる現状です。学校としては、欠席が長期化しないことを前提に、学びの保障をしっかりと行って行くこと、欠席の背景（病気、家庭事情、学業、友人関係、家庭環境、生活リズムなど）をとらえ、学校で解決できること、保護者に依頼すべきこと、行政、医療とつながる必要性があることを検討して、対応しております。

<⑤ その他>

- 子ども同士のトラブルの解決方法について、自分たちで解決できない、力加減の調整ができない子が増えている印象を受ける。
- ガードレールの設置について（校門出てすぐの橋のエリア）学校からも行政に要望してほしい。また、児童館前の小道も、主要道路ではないのに交通量が多く、歩道もないため大変危険。橋の脇はガードレールを設置しないと、子供の安全にかかわる。児童館側も、安全対策を施した方がよい。
 - こちらについては、毎年度、児童の通学路に関する調査において、市には危険箇所を伝え、対策の要望を出しているところです。引き続き要望してまいります。
- 道路の垣根（児童の通学路、コロポックルの森近く）について、垣根が歩道エリアまで出てきている事例あり。また、車両が歩道にまで止めている事例（校門前）もある。行政と連携できるか。
 - いただいた情報については、昨年度、また今年度も、市に情報提供しているところです。ただし、民地、歩道と車両に関する部分は、行政よりも警察に即連絡していただくことが一番という話もいただいております。行政対応できる部分と、そうでない部分があるようです。学校としても、必要に応じて警察と連携してまいります。
- 児童の安全との関連で、地域の人が児童に話しかけたら、それだけで不審者となってしまうこともある。うかつに声をかけられない。という心配もある。
- 登別地区・地域の子は、小学生も中学生も挨拶をしっかりと返してくれる。
 - 上記2点に関しては、過去の運営協議会でも話題になったところです。挨拶についてはありがたい言葉として、児童にも知らせてまいります。地域の一員として、必要に応じて、児童にはお声がけをいただきたいですが、上記の心配もあることは承知しております。学校としましては、自分の命は自分で守ることを前提に、不審者対策としての指導は継続いたしますが、それと併せて、地域のさまざまな人たちに支えられ、見守られながら、自分たちが成長していることを実感できるよう、声掛け、指導を継続してまいります。
- 自転車の乗車について、ヘルメット着用の声掛けの状況はどうなっているか。安全上は、すべての児童が着用した方がよい。
- 誰もつけていないから恥ずかしくてできない。という声も聞かれる。
 - 道路交通法の一部改正により、全ての自転車利用者に対し、自転車の乗車用ヘルメット着用努力義務が課されることとなっております。学校は、本努力義務にのっとり、4月当初、交通安全指導日など、折に触れて指導・啓発をしております。放課後・休日の自転車利用に関しては、交通規則順守、ルール・マナーを守ることを以上の定めを設けておりませんが、努力義務遵守と交通安全については、家庭がそれぞれのお子さんの命を守るために、家庭で話し合い、準備・着用させることが大切なことであるため、引き続き啓発・指導を続けてまいります。



<今年度の学校運営協議会の予定>

- | | | | |
|-----|-----------|--------|--|
| 第2回 | 9月26日(木) | 18:00- | ○児童の様子について ○前期学校評価結果等について |
| 第3回 | 10月29日(火) | | ○児童の様子について(座談会)※ふれあいDAY(地域参観日)実施後に開催 |
| 第4回 | 12月19日(木) | 18:30- | 【登別小・中学校合同学校運営協議会(兼)登別地区地域学校保健委員会】
○児童生徒の健康、健康・生活習慣等について |
| 第5回 | 2月27日(木) | 18:00- | ○後期学校評価結果について ○学校関係者評価について
○次年度の学校経営方針について ※第2回地域いじめ対策委員会を兼ねる
※学校の事情などにより、日程・内容の変更・中止の可能性もございます。 |